

ともいき講座・
授業「精神保健学B」
共同開催。



京都文教大学



文部科学省

地(知)の拠点

家族を自死で 亡くすということ

日時：2016年12月5日(月) 10:40～12:10

場所：京都文教大学普照館F306 教室

内容：10:40～11:10 日本の自殺の現状について

11:10～11:55 自死遺族の体験談

11:55～12:10 質疑応答・感想分かち合い



※定員 80 名程度、参加無料、事前申込不要。

※近鉄向島駅発のスクールバス(無料)をご利用ください。

バスダイヤは次の通りです。【近鉄向島駅発 10:10/20/30/40/55】(本学までの所要時間約5分)

我が国の自殺者数は、平成10年から14年連続3万人を超えていましたが、平成18年の自殺対策基本法制定以来の取組みの中で、年間約2万4千人にまで減少してきました。しかしながら、諸外国と比べてまだまだ多いのが実情です。

また、自死・自殺の問題は、上記のように統計で語られることも多いのですが、1人が自ら命を絶つことによって、深い心のつながりを持つ両親、子ども、きょうだい、配偶者、恋人、友人などが受ける衝撃とダメージは大きく、計り知れないものです。織物の横糸を抜くと、縦糸だけでは立ってられないように、亡くなったその人を大切に思う身近な人にとっては、生き続けることさえ困難になりかねないほど、世界が一変してしまう出来事なのです。

本公開講座では、本学教員による講義に続いて、お子さんを自死で亡くされた遺族に体験を話して頂きます。そして、「自死・自殺」の現実を受け止め、共に考え、分かち合いたいと思います。

【お問い合わせ】

京都文教大学 フィールドリサーチオフィス

TEL. 0774-25-2630

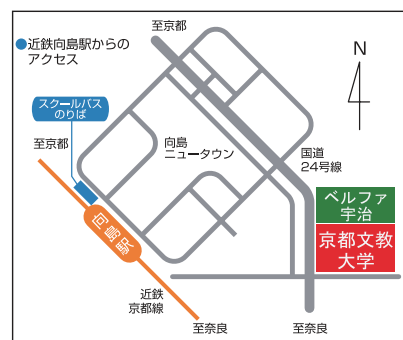
MAIL. fro@po.kbu.ac.jp 〈大学HP〉<http://www.kbu.ac.jp/kbu/>

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

【アクセス】

電車でお越しの方…近鉄向島駅下車。スクールバス乗り場にて乗車。あるいは徒歩15分。

自転車でお越しの方…京都文教大学内の駐輪場をご利用ください。



主催：

平成26年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業) 京都文教大学「京都府南部地域ともいき(共生)キャンパスで育てる地域人材」地域志向教育研究共同研究プロジェクト「精神障がい者の家族(ケアラー)への情報提供と支援に関する実践的研究」